

✦ 干布小学校だより

8月号 R6.8.27
天童市立干布小学校
校長 多勢 弘子

次世代へつなぐ思い

～メダカと太鼓に命を吹き込む小学生たち～

本校では、以前から「宇宙メダカ」を飼育しており、5年生になると理科の学習の一環として、佐藤政則さん（原町）からメダカについて学んでいます。今年度も5年生は、佐藤さんから野生メダカの数が増え、危機に瀕していることを教えていただきました。子供たちは「自然を守る力になりたい」という思いから、校地内に野生メダカを育てるためのビオトープを作ることを決意しました。

佐藤さんのご協力を得て、自分たちで作ったビオトープが無事に完成し、「メダカユートピア」と名付けられたこの新しいビオトープで、メダカたちは元気に泳ぎ始めました。

一方、6年生は音楽室で使われなくなった太鼓に興味を持ち、古い楽譜をもとに太鼓演奏の練習を開始しました。6年生の子供たちの努力の甲斐あって、太鼓の音色を見事に蘇らせることができました。

復活した太鼓演奏は、7月26日に行われた「第18回干布小・四谷小夏の交歓会」の歓迎会で初披露され、四谷小の6年生や駆け付けた保護者、地域の皆様からたくさんの拍手をいただきました。



今後も「メダカユートピア」は子供たちによって大切に管理され、野生メダカの保護を目指していく予定です。また、太鼓の演奏も引き続き練習を重ね、地域の福祉活動に活かしていきたいと張り切っています。

このように子供たちが自然と伝統を守る活動に積極的に取り組んでいることを誇りに思います。これからも地域とのつながりを大切にしながら、子供たちの成長を見守っていききたいと思います。小学生たちの活動が地域に新たな活力をもたらすものとして、ぜひ注目してください。

「ラフらん」が干布小・四谷小 交歓会のマスコットキャラクターに認定



一昨年度、干布小・四谷小交流50周年を記念して、児童会がゆるキャラコンテストを開催しました。その際、最優秀に選ばれた「ラフらん」が、この度の交歓会懇談会において育成会をはじめ地域代表の皆様から温かく承認されました。

「ラフらん」は、天童市のラ・フランス、干布地区のひまわり迷路、本校でも育てている芭蕉ゆかりの紅花、そして、サクランボを取り入れたデザインです。交歓会では、四谷小のキャラクターとともに会を盛り上げてくれることでしょう。



「虹彩ピカピカ」

絵画寄贈ありがとうございます。

東海林直樹（栄進リース工業）様より、会津のピカソと言われる高橋克幸画伯の作品を寄贈していただきました。この作品は令和3年12月に東海林さんが当時の歩農園マルシェに高橋画伯を招き、近隣の子供たちを集めて一緒に描いた作品です。子供たちに、絵のような力強いエネルギーや夢と希望が満ち溢れることを願っています。

ご案内

山形交響楽団
アンサンブル・
コンサート



申し込みフォーム

小学生と一緒に生演奏を楽しみませんか。

地域の皆様と子どもたちが一緒に楽しめるスクールコンサートを開催いたします。天童ライオンズクラブのご協力のもと、山形交響楽団の方をお迎えし、素晴らしい音楽のひとときをお届けいたします。

期 日：令和6年9月19日（木）
時 間：午前10：10～11：00
場 所：干布小体育館
対 象：本校児童・保護者・地域の皆様
入場料：無料



参加希望の方は、座席の用意がありますので、左のQRコードからの入力または本校にお電話（023-654-2307）で申し込んでください。皆様のご参加を心よりお待ちしております。



主な行事予定

- 2日（月） 通学班長会 発育測定（1～3年）
- 3日（火） 発育測定（4～6年）
- 12日（木） 1年校外学習（天童高原・市立図書館）
- 13日（金） 代表委員会④
- 17日（火） クラブ活動④
- 18日（水） 朝会（歌）
- 19日（木） 山形交響楽団アンサンブル・コンサート
委員会活動⑧
- 20日（金） 6年史跡巡り
- 24日（火） 保護者面談（～27日）



職員玄関前のパパイヤが145cmになりました。夏休み明け、子供たちの成長も楽しみです。

※9月27日（金）予定の縦割り班遠足は10月11日（金）に変更になります。

※9月に予定の長距離走奨励期間は10月に変更し、天候を確認しながら実施します。なお、学年記録会は体育の授業で行います。学年のお便りで確認ください。

学校の様子については随時学校ホームページでお知らせしております。ぜひご覧ください。 学校ホームページ <https://www.hosinuno.jp/>



